



平成24年10月19日

各 位

上場会社名 スターティア株式会社
代表者 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 本郷秀之
(コード番号 3393)
問合せ先責任者 常務執行役員 経営企画管掌 後久正明
(TEL 03-5339-2162)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,770	129	129	64	12.98
今回修正予想(B)	3,090	276	283	167	33.67
増減額(B-A)	320	146	153	102	
増減率(%)	11.5	113.4	119.2	158.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	2,296	88	102	57	11.56

修正の理由

当社グループでは、売上高の持続的拡大と収益体質の確立を基本方針として、グローバルも含めた拠点展開の促進、ストック収益の向上、プル型による市場・顧客開拓力の向上、コーポレート・ガバナンスの確立に取り組んでおります。当連結会計年度においては、継続的に成長を遂げていくためには、これまでの積み上げてきたストック売上高の安定的・計画的な更なる積み増しを重要事項と考え、他の追従を許さない高付加価値の独自サービスの提供を目指し、研究開発・人材育成に取り組んでおります。

前連結会計年度同様に、電子ブック作成ソフトなど多くの経営資源を投入しているウェブソリューション関連事業はもとより、MFPなどのビジネスソリューション関連事業、セキュアSAMBAなどのレンタルサーバー事業やマネージドゲートなどのストックサービスが伸長したネットワークソリューション関連事業など全ての事業が好調に推移いたしております。ITネットワーク保守サービスのネットレスQを9月にサービスインするなど新たなサービスも開始いたしました。重要な経営指標であるストック売上高も好調に推移しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、平成24年5月11日に発表いたしました連結業績予想よりも売上高、利益共に大幅に上方に乖離し好調に推移しておりますので、この度、当第2四半期連結累計期間における業績予想を上方修正いたします。

なお、平成25年3月期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の通期業績予想については、現在精査中であり、合理的な業績予想が可能となった段階で、業績予想の修正が必要と判断された場合には、速やかに公表いたします。

※上記の予想数値は、本日発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の決算数値とは異なる可能性があることにご留意下さい。

以 上